

ISO
14001

環境マネジメントシステム

1月から運用を開始

環境に与える影響を 減らすことができます

市では、今年一月から環境マネジメントシステムの運用を開始して、環境の管理活動に取り組んでいます。そして、環境に配慮した活動を継続的に行っていくために「環境方針」を定め、システムの第三者認証（審査機関からそのシステムが国際規格であるISO14001に適合していることの認証）の取得を目指します。

環境方針とは

環境方針（5ページの上）は、市の最高責任者にあたる市長が環境マネジメントシステムを構築、運営していく際の市の基本姿勢を表したものです。これは、市役所内での環境保全に取り組むための意思統一の基本となります。また、市民の皆さんや企業などに対して、市が環境保全に取り組むことを宣言するものです。

※環境方針は大館市ホームページ

具体的な取り組みは

（アドレスは <http://www1.sphe.re.ne.jp/odateshi>）にも掲載しています。

- 市では環境マネジメントシステムの運用にあたり、次のような具体的な目標を定め、環境への影響の軽減に取り組んでいきます。
- ① 両面コピーなどによる事務用紙の使用量の削減や再生紙の使用を進め、資源を大切にします。
 - ② 昼休みの消灯やOA機器の使用管理などにより電気の使用量を減らし、省エネルギーに努めます。
 - ③ グリーン購入（環境にやさしい製品を優先的に購入すること）を推進します。

